

次期総合計画策定に向けて第1回川西まちづくりワークショップを開催しました

総勢33名の方が参加されました

8月27日に第5次川西市総合計画策定に向けた第1回川西まちづくりワークショップが開催され、川西市民、川西市で活動されている団体・事業者、川西市職員の総勢33名が参加されました。

当日は、はじめに開会あいさつ、ワークショップの開催趣旨の説明があった後、班ごとに分かれてワークショップを行いました。

【当日の流れ】

- 開会、あいさつ
- スタッフ紹介
- ワークショップ開催趣旨説明
- ワークショップの進め方説明
- 班ごとに分かれてワークショップ
- ワークショップ内容の発表
- 閉会、次回日程確認



「総合計画」について説明がありました

まず始めに、ワークショップの開催趣旨・目的について川西市総合政策部本荘部長より説明がありました。

総合計画とは 市の行財政運営の指針 他の行政機関等との相互調整の指針、そして 市民、事業者、行政などが共有するまちづくりの指針です。しかし、現在の総合計画を市民の中で知っている方は少ないのが現状です。

これまでは公共性のあるものは行政が行ってきましたが、今後人口が減少していくことが予測されている中で行政がすべてを担うことが難しくなっています。

これからは、市民が地域の課題を共有し、地域住民自らが地域の課題を主体的に解決していくことが必要となります。そのような本来の市民自治を実現できるような総合計画をみなさん一緒に作り上げていきましょう。



5つの班に分かれてワークショップを行いました

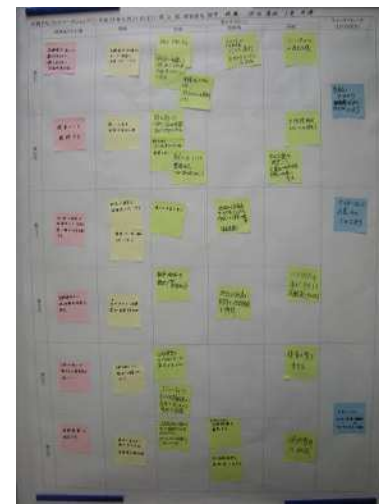
川西市の現状(強み・弱み) 将来ありたい姿、将来ありたい姿を実現するためにそれぞれが担えそうなこと、目指すべきまちのキャッチフレーズを「住む」「買う」「育む」のライフシーンごとに分けて議論を行いました。

1班



概要	将来ありたい姿	理由	担えそうなこと	キャッチフレーズ
住む	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然を大切に緑を増やしたい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民が気持ちよく心豊かに快適に暮らせる住環境が大切だから</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ゴミを捨てない、ゴミをひろう等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然と利便性の共存するまち</li> </ul>
住む	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の事情に応じた安全なまちづくりを目指した交通対策を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>便利に暮らす=移動環境</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当事者として不便なことを行政に伝える等</li> </ul>	
買う	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の特色や資源を生かした商業施設が欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>買い物もライフライン等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民が進んで商業施設を利用する等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人と物と文化が交流するまち</li> </ul>
買う	<ul style="list-style-type: none"> <li>中心市街地が文化・交流の発信の拠点となって欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>集うこと=街の活性化(商工、人、etc...)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の目線からの提案をし、協働する等</li> </ul>	
育む	<ul style="list-style-type: none"> <li>目的別公園が欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライフステージに応じた集い 交流する場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存施設の有効な利用を考え提案する等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の顔がみえるまち</li> </ul>
育む	<ul style="list-style-type: none"> <li>近所に気軽に参加出来る居場所が欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近隣住民 世代間の交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出歩く、あいさつをする等</li> </ul>	

2班



概要	将来ありたい姿	理由	担えそうなこと	キャッチフレーズ
住む	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者が安心して暮らせるように街に出やすい交通手段が欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者が引きこもらないで健康に生活したいから</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マイカー自粛して巡回バス利用の生活スタイルにする等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気軽に お出かけ生き生きみんなのまち</li> </ul>
住む	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑豊かさを維持する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>潤いのある生活を営む為</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>緑を削って(自然)宅地開発などやめさせる等</li> </ul>	
買う	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の商業が活性化して地域で買い物ができるようになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元の産業を活性化したいから等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>近くのお店で買う等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>マイカーなしでお買い物のできるまち</li> </ul>
買う	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者向けに巡回販売制度を作る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>出かけにくい高齢者が生活するため</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>販売場所の提供(ex 空家など)等</li> </ul>	
育む	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供が安心して預けられる保育所が欲しい</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供を安心して預けて仕事したいから</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>公的保育をなくさないで、と声をあげること等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てしやすいみんなの笑顔あふれるまち</li> </ul>
育む	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健啓蒙を強化する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>病気になる様にするため、医療費を抑える為</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ご近所、知人に声かけあって健診うける風土づくり等</li> </ul>	

3班



概要	将来ありたい姿	理由	担えそうなこと	キャッチフレーズ
住む	• 空き家で若者を誘致する	• 防犯面を強化する等	• 若い人を快くむかえ入れる雰囲気づくり等	• 若者と自然と一緒に暮らせるまち
住む	• きれいな水を生かしたい	• 飲める水を川西市でつくりたいから等	• 川西市の水を買う(カ水)等	
買う	• 他市との状況を知って看板ネオンパチンコ店などを整理してきれいなまちにしたい	• 環境のよいまちにしたいから等	• ゴミを見つけてひろう習慣をつくる等	• 環境と便利さが共存するまち
買う	• 買い物の仕方をメリハリつけたい	• 地区・中心市街地で買い物用途をわけするため	• できるだけ川西市で消費する等	
育む	• 子どもの子育て環境をととのえたい	• 学校を地域で守るようにしたいため等	• ママさん会をつくる等	• 将来子どもが働き続けられるまち
育む	• 産業を活性化したい	• 事務所が出ていかないようにするため等	• 若い人が常に意見を出しやすい雰囲気づくりをする等	

5班



概要	将来ありたい姿	理由	担えそうなこと	キャッチフレーズ
住む	• 自然景観を守る	• 誇れる街にしたい(ステータス)等	• ゴミをひろう等	• 自然と便利の調和がとれたまち
住む	• 東西の移動が楽になって欲しい	• 地域間の活動エリアを拡げるため等	• 道路行政部門への提言等	
買う	• 空き店舗を有効利用したい	• 街のにぎわいは絶対必要	• 住民のコミュニケーションの場の提供(趣味、フリーマーケット)等	• 人が集まり誰もが楽しく買物できる街
買う	• 徒歩圏内の買い物施設があつて欲しい(高齢者)	• 高齢化がすすむなか重要	• 散歩の途中など歩いて買い物をする等	
育む	• 地域全体での子育て	• 若い世代への流入を図るため	• 近所の子供の名前や年齢を(関心をもつ)知る等	• 地域ぐるみで子供を育む町
育む	• 安心できる医療機関	• 北部の重要な医療機関だから維持したい	• 悪い噂話をしない。不安をあおらない等	

4班



概要	将来ありたい姿	理由	担えそうなこと	キャッチフレーズ
住む	• 安全・安心な生活道路の整備	• 5メートル巾の道路の一方通行の解除を(グリーンハイツ緑台)等	• 一方通行道路については、地域で住民意識を統一して、関係機関と話し合い、改善に取り組む等	• 住む人にやさしく次世代に引継げるまち
住む	• 自然の維持、増進と次世代への伝承!	• 川西の良さである自然を守る必要があり、それだけではなくその良さを若い世代に伝えていくべきだから	• 自然を保つことについては、ゴミを捨てないとか小さな行動から心がけていくこと。また山や川に関心を持つこと等	
買う	• コミュニティと連携させた店舗再生	• 空店舗が増えており活用すべき。地域と連動させた商業活性化が必要のため	• 老若男女を問わず利用できるコミュニティスペースを市内に多く作り、住民やNPOがかかわる	• 元気で住み続けたいまち
買う	• 高齢者が利用しやすい買い物手段	• 地域により高齢者が自力で行ける買物施設がなくなってきた	• 地域で買い物バスを運行するグループをつくる等	
育む	• 子どもの遊べる場所の整備	• 子供が安全に遊ぶ場所が少ない!等	• 地域の高齢者が遊び方を教える等	• 安心して暮らし、育めるまち
育む	• 市民が利用しやすい市民病院	• 川西市民の利用が少ない等	• ふれあいバスの適正な料金の支払い等	

第1回を振り返って

**ライフシーンごとに将来像が出されました**  
各班、活発な議論が行われ、様々な視点からの意見が出されました。

「住む」については、豊かな緑などの「自然」についての意見や、道路環境や交通手段などの「移動」についての意見が多く出されました。「買う」については、中心市街地などの「にぎわい」についての意見や、高齢者でも安心して買物ができる「身近な買い物環境」についての意見が多く出されました。

「育む」については、地域ぐるみでの子育てなど「地域での世代間の交流」や医療など「安心」についての意見が多く出されました。各テーブルでの共通点として、課題を中心に議論がなされていましたが、川西市の魅力等の強みを伸ばす観点も必要と感じています。

今回は「安らぐ」「備える」「守る」のライフシーンごとに議論を行っていきます。

ふりかえりアンケートから

「ふりかえりアンケート」の中からのご意見をいくつかご紹介し、次回の改善に繋がります。

- 主な意見**

  - 話し合いの時間は少しタイトでした。
  - 時間がタイトで、もう少しゆとりがあれば更に良いものになりそう。
  - 各班一律に進めていくように進行していくことで、混乱していた面があると思う。発表の段階まで一定の時間までに完成すれば良いと思う。
  - もっと自由に意見交換する時間が欲しい
  - ワークショップの前に少しメンバーと「まち」について意見交換する時間が欲しかったです。
  - キャッチフレーズをまとめて行く上で、貴重な意見が消えていき、発言者は一応口にしたので満足するが少しもったいない気がした。希望者には、別途意見を書く紙などを配ってはどうか。
  - 班の構成はこのまま最後まで同じが良い(4回しかないのだ)。